

公明党

鯨井眞佐子
京増 良男
新宅 雅子
川上 雄次

個人
質問
川上 雄次

消防法改正

問 消防法改正により義務化される住宅用火災警報器設置についての本市の取り組みを伺う。また住宅用火災警報器は日本消防検定協会の鑑定製品に加え、性能に定評があり価格も安価なUL規格適合製品を本市としても推奨出来ないか伺う。
市長 近年、我が国では住宅火災による死者が急増しています。住宅用火災警報器の設置は、佐倉市八街市酒々井町消防組合条例により、新築住宅については平成18年6月1日から、既存の住宅は平成20年6月1日から設置が必要となるので、日本消防検定協会の「鑑定」マークのついている機器を推奨しています。なお、UL規格適合製品は、今後の審査の状況を見ながら対応します。

宅地開発

問 開発行為の規制を逃れる形で、一年ずつ次々と継ぎ足して999㎡以下の宅地開発が行われており都市計画上の問題があり、近隣住民や隣接農地に大きな迷惑がかけられている。本市はその実態をどのように把握しているのか。また、なんらかの規制措置を含めた対策が取れないか伺う。
市長 本市の場合、1千㎡以上の宅地造成をする場合には、開発行為に該当し、開発指導要綱に基づき、協議、指導してはいますが、市との協議が必要のない規模の造成行為は、その取り扱いの基準上、工事の完了後一定期間を経過した場合、一体の開発行為として取り扱われないことになっており、農地転用の許可を伴う場合は、農業委員会で隣接農地等に影響のないよう指導しています。市として一体の開発に関する基準等について、関係機関に対し、見直しの要望をしたいと考えています。

北口地区画整理事業

問 文化的施設用地の計画

を伺う。

市長 文化的施設用地は、平成13年度に千葉県地方土地開発公社へ、(仮称)公共施設整備事業用地として、その用地取得事業を委託し、先行取得したところで、場所は八街駅北口の現在、暫定ロータリー及び暫定駐輪場として使用している区画で、仮換地後の面積は、概ね5千800㎡です。千葉県地方土地開発公社からの用地の買い戻しは、平成22年度末を期限としています。そこで、その時期を一つの目安として、文化的施設の基本的な考え方、機能、規模、施設の構成などからなる建設基本計画の策定に向けて検討を進めていきます。

自主財源の確保

?? PFI ??
公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用する手法。

スケジューリングに難しいと考えています。また、土地信託方式は、現在のところ考えていません。

問 新たな歳入確保に向けてホームページ内に地元企業のパンフレットを掲載すべきと思うが如何か。
市長 新たな財源を確保するとともに、地域経済の活性化に資するため、民間事業者等がホームページ上に有料で広告の掲載、または広告物の掲出を行うことを目的とするパンフレットは、今後、行財政改革の中で掲載要領の制定を含め、調査検討したいと考えています。
問 八街駅自由通路の有料広告の早期導入を望むが如何か。
市長 八街駅自由通路の有

料広告は、階段部壁面を有効利用し、広告掲出の場として開放することにより、商工業等の活性化にも寄与し、また施設の保守管理に係る財源の創出の一つの手段であると考えています。

児童館

問 有料広告板の設置は、行財政改革推進本部会議の事務事業の見直しの中で検討していますが、引き続き法令の整備及び他市町村等の状況や事例を踏まえながら、早期実施に向け検討したいと考えています。

個人
質問
鯨井眞佐子

児童クラブ

問 各クラブの利用状況は如何か。
市長 本市の各児童クラブの利用状況は、平成17年11月現在、5カ所の児童クラブ全体で196名の児童が入所しています。子どもたちが放課後、安全に生き生きと過ごすことができる場として、児童クラブの充実を図り、保護者等が安心して働けるよう支援していきます。

介護保険

問 利用状況は如何か。
市長 本市における介護サービスの利用状況は、平成17年6月末現在で、要介護認定者1千510人に対して、在宅サービス利用者が879人、施設サービス利用者が303人です。

如何か。
市長 二州学区は、現在学校の校舎内への開設に向け、前向きに検討を重ねているところです。また、笹引学区も、現在設置に向け検討しています。

問 子供達の居場所として、また児童生徒の社会的交流の場としての児童館の建設を望むが如何か。
市長 子どもたちが気軽に集まることができる場所として、児童館の必要性は十分認識しています。しかし、本市の現状では早急に施設を建設することは難しいため、市内5カ所で開設している児童クラブの充実、また未設置学区への児童クラブの順次設置等、放課後の児童の居場所の確保に努めます。